



2021年11月15日
株式会社 阿波銀行

「あわぎん ESG 投融資方針」の制定について

阿波銀行(頭取 長岡奨、本店:徳島県徳島市)は、国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」をはじめとするさまざまな社会課題の解決に向け、責任ある投融資を行うため、「あわぎん ESG 投融資方針」を制定しましたので、お知らせいたします。

当行では、経営方針である「お客さま第一」「地域への貢献」の理念のもと、これまでも地域経済・社会の発展や地方創生、環境保護等の取組みを実践してまいりました。また、「あわぎん SDGs 取組方針(2019年4月制定)」に基づいた施策の実行により、持続可能な経済・社会・環境の実現に貢献するため取り組んでおります。

記

1. 制定日

2021年11月15日(月)

2. あわぎん ESG 投融資方針

阿波銀行は、伝統的営業方針である「永代取引」の理念のもと、本方針に基づいた投融資を通じて、環境や地域社会が抱える課題の解決に貢献し、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に努めてまいります。

1. 積極的に支援する事業

- (1) 地域の産業振興と持続的な発展に寄与する事業
- (2) 環境保全や環境負荷軽減に寄与する事業
- (3) 健康で豊かな人生100年時代に寄与する事業
- (4) 社会のインフラの維持・発展や地域の防災・減災に寄与する事業

2. 支援を回避する事業

- (1) 石炭火力発電事業
石炭火力発電の新規建設事業に対する投融資は原則行いません。
ただし、国際的ガイドライン(※)や当該国のエネルギー政策等に則り、環境への影響や発電効率等を考慮した厳格な基準を満たす事業については、慎重に検討します。
- (2) 兵器製造関連事業
核兵器・生物化学兵器等の大量破壊兵器や対人地雷・クラスター弾など、非人道的兵器の開発・製造等を行う事業には投融資を行いません。
- (3) 人権侵害や環境破壊等につながる事業
人権保護や資源保全の観点から、違法労働や違法伐採の可能性が高い事業には投融資を行いません。

※OECD 公的輸出信用アレンジメント等

以上

当行は、今後とも、今回の方針に基づく投融資を通じ、環境や社会の課題解決に取り組むお客さまとともに、持続可能な経済・社会・環境の実現に貢献してまいります。